

久木小だより

2023年11月14日 No.8

逗子市立久木小学校

逗子市久木2-1-1

873-2054

学校ホームページ

<https://www.city-zushi.ed.jp/e-hisagi/>



学校へ行こう週間の授業参観について

久木小だより NO.7でもお知らせしております。よろしくお願いいたします。

11月16日(木)～18日(土) ※20(月)は、代休になります。

※当日の時間割は、先にお配りしたおたよりまたは学校ホームページをご確認ください。

参観される方へお願い

- 児童の昇降口(中央・東口)からお入りください。
※PTAの方が受付及び入校証の確認をいたします。
※授業を行う教室前廊下で、名簿にチェックをお願いします。
- 学年によっては、児童数が多く参観スペースを広く取れない場合がございますが、廊下で待っている方がいたら、随時入れ替わるなど、譲り合ってご参観ください。
- 廊下、教室内での私語はお控えください。



お知らせとお願い

☆持ち物について

久木小学校では、スマートフォン・携帯電話などのすべての通信機器の持ち込み時には、承諾書の申請が必要です。持ち込み申請を行っていない方は、担任まで申し出てください。また、ポットトークなど防犯のために校内に持ち込まれる機器は、校内では使用しないようルールを確認してから持たせるようにしてください。登下校時も緊急事態にのみ、使用するようにしてください。

☆着任教諭について

10月2日より、もえぎ級に大野貴子先生が着任されました。よろしくお願いいたします。



秋の校外行事報告①

○1年生の交通安全教室

11月2日(木)逗子葉山高校の生徒と逗子警察の方が、一年生の子どもたちに交通ルールを紙芝居などでわかりやすく教えてくれました。バスの乗り方も教えていただき、とてもよい学習になりました。



◎今年もプールに行ってきました

10月16日より、市民交流センター屋内プールで水泳学習を実施しました。昨年の反省を活かし、各学年1時間目から4時間目までを2回の日程で行いました。1年ぶりのプールに行きのバスからテンションMAX。毎日晴天に恵まれ、暖かい気候の中で実施することができました。



◎5年生最後の田んぼ(ここで行うのは…)

今まで続けてきた地域の方にご指導いただいていたの田植え体験ですが、校舎改修工事のため、学校での活動はしばらくお休みになります。今年度は網の隙間からスズメが入り込み、お米をたくさん食べられてしまったようです。スズメにとっても食べ放題は今年度でしばらくおしまいです。



◎5年生林間学校(愛川ふれあいの村)

10月13日(金)~14(土)、5年生は林間学校に行ってきました。晴天の中、笑顔で元気いっぱい出発しました。到着後、広場で持参した昼食をとり遊びました。夕飯のカレー作りでは、薪になかなか火がつかなくて苦労したり、食べ終わった後の片付けでなかなか汚れが落ちない鍋を何度も洗ったり、日頃できない経験をしてきました。協力してやり遂げる姿は素晴らしかったです。

キャンプファイヤーでは、みんなで最高に盛り上がりました。素敵な一泊二日の思い出ができたことでしょう。



愛川に広がる秋の空は高く、きれいな色でした。



校長室からこんにちは

先日、久木小学校スクールカウンセラー石澤先生を講師に、「5・6年生の子どもたちへのアプローチを学ぼう」という講演会を開催しました。思春期を迎えた5・6年生の子どもたちは今までと違って、素直じゃなくなったり言うことを聞かなくなったりなどなど・・・、いろいろな変化を見せてきます。それは大人になるための成長過程として起こりうることであり、自己の確立や自立のために必要なことではあるのだけれど、あまりにも目に余る、ということもあります。そういう時期の子どもたちに、親としてどのように考え、どう接したらよいのかを心理学的な観点からお話しいただきました。その講演の中で一番心に残ったのが「いいね」をたくさん貯金する、ということです。

子どもがちょっとでも良いことをしたら「いいね」、ちょっとでも好ましい行動を取ったら「いいね」とほめていく。たくさん言葉や立派な誉め言葉じゃなくていい。日ごろのちょっとした「いいね」がたくさん貯金されているほど、「それだめ」が入りやすくなるという。できてないこと、だめな事ばかりが目につきやすい時期だからこそ、ちょっとの「いいね」をたくさんあげて、子どもの心を満たしてあげたいものです。ちなみに「それだめ」を言うときには、さっぱりと言うのがコツだそうです。そして、この「いいね」を使ったロールプレイもなかなか面白かったです。「いいね」の大切さや良さを感じることができました。

お子さんが小さなうちから来たるべきその時期に備え、「いいね」をたくさん貯金してあげてください。

ちょっとお知らせ

『にじの部屋』ってご存知ですか？

学校では子ども達は「クラス」という集団の中で過ごします。お家とは環境がまったく違うのは言うまでもありません。自分のことは自分でしてはならないし、自分から情報を発信しないと気付いてもらえないこともあるし、まわりの友だちの目というのも気になることころではないでしょうか。

たくさんの人の中で過ごすには心のパワーが必要です。お子さんが「不安を感じている」「いらいらしている」「学習に集中できない」「落ち着きたい」などの気持ちになって、教室や友だちの中などの集団にいるのが辛くなっていく様子を感じたときは、遠慮なく担任や教育相談コーディネーターにご相談ください。(必要に応じて面談などもしていきます)

月・火曜日の9時～給食まで、木・金曜日の9時～15時まで、そういった悩みをもつ子どもたちのスペース『にじの部屋』を開設しています。にじ色サポーターさんと過ごす、教室との橋渡しのお部屋です。